

視聴覚センター広報紙

発行 島根県西部視聴覚障害者情報センター

〒697-0016 島根県浜田市野原町1826-1 いわみーる2階

電話 0855-24-9334 FAX 0855-24-9335

Eメール bd\_seibu@bd-iwami.org

ホームページ https://www.bd-iwami.org

Facebook @seibusichoukaku

# かわらばん

しんねん  
新年のごあいさつ

しよ ちよう こ まつ きよう こ  
所長 小松 京子

あけましておめでとうございます。

りようしゃ みなさま みなさま かんけいきん だんたい みなさま しんねん むか ぞん  
利用者の皆様、ボランティアの皆様、関係機関・団体の皆様には、おすこやかに新年をお迎えのことと存  
じます。

みなさま とう じぎょう すいしん かくべつ りかい きょうりやく たまわ ところ れいもう あ  
皆様には、当センターの事業の推進に格別のご理解ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

ほんねん ねが  
本年も、どうぞよろしく願いいたします。

ことし えと きび ふゆ こ めぶ はじ あたら せいちよう いしづえ  
今年の干支は、壬寅(みずのえとら)で、『厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる』イ  
メージだそうです。よい年の幕開けを感じさせてくれます。そうであってほしいと強く願っています。

ひごろ はできないのですが、しんねん むか とき わ や どこ ま はな かざ なが  
日頃はできないのですが、新年を迎える時だけ、我が家の床の間に花を飾ります。それを眺めながら、  
いぜんよ ほん ざしき どこ ま おつ ちが ぐかんてき よゆう  
以前読んだ本に、「座敷に床の間があるのとないのとでは、落ち着きがぐんと違ってきます。空間的な余裕  
だけでなく、そこに花や書画があれば、私たちの心を和ませてくれます。同様に、私たちの心にも床の間を  
もう よゆう も たいせつ  
設け、余裕を持つことが大切です。」そんな言葉が書かれていたことを思い出しました。なかなか、心に  
よゆう も でき じかん お とき た ど あし しゅうい かくにん  
余裕を持つことが出来ませんが、時間に追われるばかりでなく、時には立ち止まって足もとや周囲を確認す  
ることも必要だなどと思います。新型コロナ禍で、何気ない日常が当たり前の事ではなかったことを痛感した  
いま にちじよう なか ひか ころよゆう も う けと かんせい みが  
今こそ、日常の中で、キラリと光り、心に余裕を持たせてくれるものをきちんと受け取れる感性を磨くことが  
たいせつ おも  
大切だと思えます。

がつ はまだしりつちゅうおうとしょかん とう じぎょうとう けいはつてんじ いただ よてい  
2月には、浜田市立中央図書館で、当センターの事業等の啓発展示をさせて頂く予定です。2019年6  
がつ ひと どくしょ もじ かつじぶんか おんけい う めざ どくしょ ほう  
月に、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられることを目指して、読書バリアフリー法が  
しこう ねんはんけいか あら どくしょ かくりつ こうりつとしょかん れんけい はか  
施行されてから2年半経過しました。新たな読書スタイルが確立されるよう、公立図書館とも連携を図りな  
がら、事業を推進したいと考えています。

しよくいんちどう りようしゃ みなさま よ ていきよう とく きがる こえ  
職員一同、利用者の皆様に、より良いサービスを提供できるよう取り組んでまいりますので、気軽にお声  
がけください。

この1年が、皆様にとって良い年となりますようお祈りいたします。



## 『サピエ休止のお知らせ』

ねん がつなのか げつ ごぜん じ ねん がつ にち きん ごぜん じ しゅうかん としよかん  
2022年3月7日(月)午前3時~2022年3月25日(金)午前10時までの3週間、サピエ図書館が  
きゅうし かん としよかん けんさく とう でき  
休止いたします。その間、サピエ図書館からの検索やダウンロード等は出来ません。

きかんちゅう こじん りようしゃさま としよなど かしだし なに とう  
この期間中でも個人の利用者様には図書等の貸出をいたしますので、何かありましたら当センターまでお  
と あ  
問い合わせください。

また、旧らくらくホン専用のiモードが2022年3月6日(日)で終了になります。

りよう きしゅ へんこう かんが くだ  
サピエデイジーオンラインサービスが利用できる機種などへの変更をお考え下さい。

# ちようかく こうりゆうかい かいさい ～(聴覚)セミナー&交流会を開催しました!～

10月24日(日)にセミナー&交流会を開催しました。9月に開催予定としていましたが、県内で新型コロナウイルス感染症が発生したため、延期しての開催になりました。

今年、江津高校神楽愛好会の皆さんにおいていただき、石見神楽についての講義や演目の紹介、実演をしていただきました。最後には、衣装を着た高校生と記念写真を撮ったり、衣装を着せてもらったりしながら交流しました。高校生の初々しい解説から一転、迫力のある舞に、写真を撮ったり拍手を送ったりして楽しんでいただいた様子でした。

参加者からは「解説や口上に手話や要約筆記がついて、内容がよく分かった」「迫力があって格好良かった」などの感想をいただきました。また、高校生からは「喜んでもらえてうれしかった」「身振りなどで交流できてよかった」などの感想をいただきました。

ご参加いただいた皆様、江津高校神楽愛好会の皆様ありがとうございました。来年度は、例年通り開催できるように願っております。



## しょうがいねんきん にんていきじゆん かいせい 『障害年金の認定基準が、改正されました』

2022年1月1日から、『眼の障害』の認定基準の一部が改正されました。

・視力障害については、「両眼の視力の和」から「良い方の眼の視力」に、視野障害についても、現在広く普及している自動視野計に基づく認定基準を創設されています。

・眼の障害で2級または、3級の障害年金を受給されている方は、今回の改正によって障害等級が上がり、障害年金の金額が増額となる可能性があります。

・なお、今回の改正によって、障害等級が下がることはありません。

☆障害年金の等級は、身体障害者手帳の視覚障害の認定基準とは異なります。年金事務所等で確認をお願いします。

# シリーズ・ブラインドサッカー 第3回 「島根オロチビート浜田、日本選手権に出る」 浜田市 拝上 誠

ブラインドサッカーチーム 島根オロチビート浜田は2021年11月27日「第19回アクサブレイブカップブラインドサッカー日本選手権」に初出場しました。発足後2年が経過し初の公式戦です。

新型コロナウイルスの影響で出場が危ぶまれましたが、運よく感染が減少傾向に転じたことにより出場することができました。コロナの影響で、日本選手権出場メンバーで練習を開始したのは10月から。全員が集まった練習は一度もできませんでした。それでもSNSなどを活用し、チームの決め事や練習で出た課題などチームで共有し、できる限りのことを行って試合に臨みました。

また、ブラインドサッカーの特徴である両サイドフェンスは費用や管理の面から全国的に見ても所有しているチームはなく、会場に到着し初めて壁を見る、触ることができ、とても新鮮で、うれしい気持ちと日本選手権の場に来たのだと緊張と興奮、ワクワク感でいっぱいでした。

試合は2試合行い、1試合目は広島、2試合目は大阪と対戦しました。どちらも強敵で、開始早々から劣勢が続きましたが、監督、ガイド、キーパー、選手が声を掛け合いながら全力で戦い、最少失点で抑えることができました。試合を継続する中でもメンバーそれぞれが成長していたように感じました。特にメンバーの中学2年生コンビは、体格のいい相手に翻弄されながらも戦いました。1試合目終了後、見えない状況と、容赦ない相手のプレッシャーで恐怖を感じ涙したときもありましたが、2試合目は気持ちを切り替え、勇気ある戦いを見せてくれました。戦ったのは選手だけではありません。サポートメンバーはスケジュールの時間管理、ウォーミングアップのサポートや、試合中の監督補助、選手交代の補助など協力しながらきばきと動き選手が全力を尽くせるようサポートをしてくれました。あっという間の一日が過ぎ、笑いあり涙ありの内容の濃い思い出深い日となりました！日本選手権出場にあたり、多くの方のご支援、ご協力があつたからこそできた事であり、本当に感謝しています。この場を借りてお礼申し上げます。チームは日本選手権に出場したことにより新たな一歩を踏み出しました。これからも県内のブラインドサッカーの普及や視覚障害理解を深めることにより「将来健常者と障がい者が当たり前に混ざり合う社会」を実現させるため活動を続けます。今後ともチーム活動へのご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 料理教室のレシピから～小豆がゆ～

浜田市から委託を受け開催している生活訓練(料理教室)で作ったレシピの中から、お正月にぴったりな一品をご紹介します。※レシピ製作:寺本香枝美

<小豆がゆ>材料2人分

- ・小豆 20g
- ・小豆のゆで汁と水 500ml
- ・米 1/2合
- ・塩 小さじ 1/2

### 作り方

- ①小豆は洗って鍋に入れ、水1/2カップを加えて強火にかける。煮立ったら弱火にして10分ほど茹で、ゆで汁は捨てる。新しく水1カップを加えて強火で煮立て、煮立ったら弱火で固ゆでする。
- ②鍋に、といだ米と小豆のゆで汁と水を入れて、30分ほど置いて吸水させる。
- ③小豆を加えて中火にかけ、煮立ったら米をばらすように混ぜる。米がゆっくり動くくらいの弱火にして、少しずらしたふたをし、混ぜずに40分くらい炊く。
- ④塩をふって調味し、器に盛りつける。



# かんせいとしよ せいさくちゆう としよ 完成図書&製作中の図書

2021年10月~2021年11月

期間中に完成した図書と現在製作中の図書の一部をご紹介します。

※利用者の皆様方には、期間中の全ての新刊案内をお送りしていますのでご利用ください。

## <点字図書>

<p><b>完成図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要訣 百万石の留守居役17 上田秀人</li> <li>・最弱無敗の神装機龍6 明月千里</li> <li>・お助け椀 人情料理わん屋4 倉阪鬼一郎</li> <li>・ごんげん長屋つれづれ帖2 ゆく年に 金子成人</li> </ul>	<p><b>製作中の図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒポクラテスの悔恨 中山七里</li> <li>・おんな与力 花房英之介3 鳴神響一</li> <li>・公達の太刀 奥小姓裏始末4 青田圭一</li> <li>・いつも鏡を見てる 矢貫隆</li> </ul>
---	--

## <デジター図書・カセットテープ図書>

<p><b>完成図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要訣 百万石の留守居役17 上田秀人</li> <li>・書医あずさの手控(クロニクル) 白戸満喜子</li> <li>・裁判長の沁みる説諭 長嶺超輝</li> <li>・警視庁特任捜査官グループ 公安のエス 鷹樹烏介</li> </ul>	<p><b>製作中の図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・霊視刑事タ子2 雨空の鎮魂歌 青柳碧人</li> <li>・偉い人ほどすぐ逃げる 武田砂鉄</li> <li>・むすび橋 結実の産婆みならい帖 五十嵐圭子</li> <li>・青田波 新・酔いどれ小籐次19 佐伯泰英</li> </ul>
---	--

## <テキストデジター図書>

<p><b>完成図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はなの味ごよみ 9 蛍の約束 高田在子</li> <li>・わるじい慈剣帖 7 どこいくの 風野真知雄</li> <li>・911代理店 2 渡辺裕之</li> <li>・常世の勇者 信長の十一日間 早見俊</li> </ul>	<p><b>製作中の図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雪見酒 新・酔いどれ小籐次21 佐伯泰英</li> <li>・梟の来る庭 めおと相談屋奮闘記 野口卓</li> <li>・謁見 高家表裏譚4 上田秀人</li> <li>・九十八歳。戦いやまず日は暮れず 佐藤愛子</li> <li>・狐色のマフラー 赤川次郎</li> </ul>
---	---

## 2021年度のおち ぎょうじよてい 2021年度の主な行事予定 ※新型コロナなどの影響により、変更する可能性があります。

●視聴覚センター啓発展示 2022年2月1日~2月28日 浜田市立中央図書館

●(視覚)利用者とボランティアのつどい

2022年3月13日(日)13時~15時30分(予定)

テーマ「防災について」

●点訳勉強会(いわみーる 視聴覚研修室) 偶数月第1土曜日 13時30分~

●かわらばん発行 4月・7月・10月・1月